

令和5年度 事業報告

1. 概況

新型コロナウイルス感染症が第5類感染症に移行しましたが、長期にわたるつながりの分断により、生活活動の孤立化や地域コミュニティの希薄化といった影響が今も続いています。また、長引く物価高騰による生活困窮や、少子高齢化の更なる深刻化などもあり、大淀町においても福祉課題・生活課題はより複雑になってきています。

こうした中、本会では「住み慣れた地域で共に支え合い、幸せに暮らせる福祉のまちづくり」という基本理念のもと、コミュニティや自治会、民生委員・児童委員などの関係団体や関係機関、行政と協働し、事業を推進してまいりました。令和5年10月には第3次地域福祉活動計画を策定し、地域での課題解決のために包括的・重層的な相談支援の仕組みづくりに向けて取り組みを始めています。

具体的な地域づくりの推進活動として、地域住民同士が支え合う生活支援の仕組みづくり、企業・団体と連携したフードレスキュー、子ども食堂等と協働したネットワーク会議の設立など、地域のつながりを切らさないための取り組みを実施し、継続した活動として展開しています。

また、地域における災害への備えと助け合いについて、令和6年1月1日に発生した能登半島地震は、あらためて関心を高めるきっかけとなりました。本会でも災害義援金の受付や災害被災地への職員派遣（石川県羽咋市 令和6年3月）を行い、被災地の復旧に協力するとともに、近い将来に発生が予測されている南海トラフ地震による被害を最低限にとどめるため、BCP（災害などの緊急事態における事業継続計画）をまず介護事業において策定し、法人全体としても策定に向けての取り組みを進めているところです。

（1）第2次～第3次地域福祉活動計画に基づく積極的な地域福祉の推進

社会福祉法に定められた「地域福祉の推進を図ることを目的とした団体」として、町民の信頼をより一層得られるように、住民参加を基本に住みよい地域づくりのための提言活動や多様な福祉のニーズに対応する先駆的な事業への取組みとして「おおよどアクションプラン」に基づき、「大淀町高齢者地域見守り協定事業」や「学習支援と居場所づくり」を展開しました。また地域でつながる多様な交流の促進のため、生活支援コーディネーターが中心となり地域住民主体の通いの場を増やしました。

要介護者及びひとり暮らし高齢者に対して、町民生児童委員協議会の協力のもと、配食サービス等の生活支援サービス提供を行いました。また、在宅高齢者に対する生きがい活動や閉じこもり予防促進のため、ふれあい活動センター利用の周知に努め、利用者の拡大を図りました。

① サロン運営事業

町内でふれあいサロンを実施しているグループへの支援及び助成を行いました。

年度	前年度	今年度
件数	17件	18件

② 心配ごと相談事業

相談員（民生委員、行政相談員、人権擁護委員）が日常の困りごと等の相談受付を行いました。

③ 日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業）

判断能力が十分でない高齢者等を対象に、金銭管理や福祉サービスの利用手続きの代行業務を行いました。

年度	前年度	今年度
利用者数	23人	22人
訪問件数	376件	336件

④ 法人後見事業

判断能力が十分でないご本人に代わって、法的に権限を与えられた成年後見人等が財産の管理や身上監護を行い、安心してその人らしい生活が送れるよう支援を行いました。

年度	前年度	今年度
件数	3件	3件

⑤ 車いす移動車貸出事業

1km当たり50円の利用料で、リフト付き車両の貸出を行いました。

年度	前年度	今年度
延件数	0件	3件
金額	0円	4千円

⑥ ふれあい活動センター事業

概ね65歳以上の方を対象に、介護予防・認知症予防を目的として事業を行いました。また町内の公衆浴場として、日曜・祝日、年末年始を除く午後3時から午後8時まで一般入浴の営業を行いました。

		前年度	今年度
生きがい活動	利用者数	1,764人	1,786人
一般入浴	利用者数	18,862人	16,780人

⑦ 配食サービス事業

70歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、毎月1回、民生児童委員が利用者の自宅に弁当の配達を行いました。

	前年度	今年度
延件数	2,289件	1,994件
月平均	191件	166件

⑧ 広告掲載事業

年3回発行の社協だよりに掲載する広告の募集を行いました。

⑨ 福祉団体活動の活性化を図るための支援事業

福祉団体との連絡調整、事業の連携及び助成・支援業務を行いました。

⑩ 社会福祉法人協働事業

町内の社会福祉法人が、協働で地域における公益的な取り組みを推進するため、「大淀町元気な地域づくり推進協議会」を設立し、制度の狭間にある福祉ニーズに対応できる仕組みづくりの協議を進めました。

⑪ 大淀町高齢者地域見守り協定事業

高齢者が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、企業や事業所と協定を結び、協力を得ながら見守りネットワークの強化を図りました。

協力業者	6社
------	----

⑫ 学習支援と居場所づくり

地域や学校等と連携し、経済的困窮や社会的孤立などにより家庭の環境が整わず、様々な生きづらさを感じている生活困窮世帯の子ども並びに一般家庭の子どもを対象に、子どもの育ちを支える豊かな地域の基盤づくりを進めました。

⑬ 生活支援コーディネーター事業

地域ニーズの的確な把握と課題解決に向けた、地域住民や関係機関との協働による取り組みを進めました。

(2) 大淀町包括支援センターへの労働者派遣事業

大淀町地域包括支援センターにおける地域支援事業（介護予防・権利擁護事業等）に従事する職員を派遣しました。

(3) 介護サービス事業の質の向上とセーフティネット機能

指定居宅サービス事業者として、自らが経営責任の意識をもって効率的な事業運営を行い、より質の高いサービスを提供するための改善を図り、利用者や家族の方より選ばれる業者になり得るよう努めました。

また、利用者個人の権利を擁護するとともに、福祉サービスを適切に利用できるように支援しました。苦情に対し、社会性や客観性の確保を図り、円滑・円満な解決の促進に努め、利用者との信頼関係づくりに努めています。

① 訪問介護事業

要介護（要支援）認定者を対象にヘルパーが在宅で身体介護・生活援助等のサービス提供を行いました。

	年度	身体介護	生活援助	身体生活	通院等乗降	合計
延件数	今年度	2,252件	2,114件	1,303件	0件	5,669件
	前年度	2,679件	1,237件	2,387件	0件	6,303件
金額	今年度	21,477千円				
	前年度	23,887千円				
	年度	訪問型Ⅰ～Ⅲ	訪問型Ⅳ	訪問型Ⅴ	訪問型Ⅵ	合計
延件数	今年度	95件	431件	360件	37件	923件
	前年度	132件	709件	456件	26件	1,323件
金額	今年度	5,043千円				
	前年度	6,607千円				

② 訪問看護事業

要介護（要支援）認定者を対象に看護師が在宅でリハビリ・医療処置等のサービス提供を行いました。

	年度	訪問看護 1	訪問看護 2	訪問看護 3	訪問看護 4	合計
延件数	今年度	100件	391件	1,171件	142件	1,804件
	前年度	0件	324件	1,242件	145件	1,711件
金額	今年度	15,321千円				
	前年度	9,824千円				
	年度	予防看護 1	予防看護 2	予防看護 3	予防看護 4	合計
延件数	今年度	0件	16件	223件	10件	249件
	前年度	0件	96件	280件	25件	401件
金額	今年度	2,207千円				
	前年度	3,226千円				

③ 居宅介護支援事業

要介護（要支援）認定者を対象にケアマネジャーが、ケアプランを作成し、サービス調整や評価の実施を行いました。

	年度	合計
延件数	今年度	1,299件
	前年度	1,279件
金額	今年度	19,794千円
	前年度	19,731千円

④ 計画相談支援事業

障害福祉サービス等を申請した障がい者（児）を対象に相談支援専門員が、サービス等利用計画の作成し、サービス調整や評価の実施を行いました。

	年度	合計
延件数	今年度	62件
	前年度	62件
金額	今年度	967千円
	前年度	940千円

⑤ 支援費事業

障がい者（児）を対象（障害者総合支援法）に在宅で身体介護・通院送迎のサービス提供を行いました。

	年度	合計
延件数	今年度	948件
	前年度	1,020件
金額	今年度	4,206千円
	前年度	4,452千円

⑥ 医療保険事業

末期癌及び特定疾病の患者を対象に看護師が在宅で療養上のケア・医療処理の実施を行いました。

	年度	合計
延件数	今年度	721件
	前年度	528件
金額	今年度	8,050千円
	前年度	6,077千円

⑦ 訪問調査事業

ケアマネジャーが居宅訪問して、要介護認定のための調査業務を行いました。

	年度	合計
延件数	今年度	8件
	前年度	17件
金額	今年度	29千円
	前年度	64千円

⑧ すまいるサポートサービス

介護保険制度で適用されない軽易な日常生活上の援助（窓ふき、草むしり、外出時の付添い等）を行いました。

	前年度	今年度
延件数	10件	2件
金額	43千円	2千円

⑨ 療育・訪問事業（大淀町産後ケア事業）

産後1年未満で、家族や周囲に援助者がいないなど、心身の負担が大きく家事援助を必要とする母親に対して、ホームヘルパーの派遣を行いました。

	今年度
延件数	2件
金額	20千円

(4) ボランティアの育成と活動の促進

生活の質や心の豊かさを求めるようになったことなどを背景として、ボランティア活動への関心

が高まり、活動への支援の必要性が社会的な課題として取り上げられているなか、ボランティアセンターの設置及び運営を新たな事業として展開してまいりました。ボランティア活動に関心がある又は行っている方への情報提供や支援を通して、住民の方に広く気軽にボランティア活動へ参加してもらい機会をつくり、地域づくりの担い手として、みんなで協力していく取り組みを構築しました。

(5) 福祉・介護に携わる人材の養成と資質の向上

介護支援専門員の実習生を受け入れ、社会福祉に従事する人材の確保・育成と資質向上を進めることにより、地域での福祉活動や福祉サービスの活性化を推進しました。

	前年度		今年度	
介護支援専門員	実務研修	1人	実務研修	1人

(6) 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

福祉サービス等についての苦情に対し、苦情解決責任者及び各部署に苦情受付窓口を設けるとともに、第三者委員を設置し利用者の権利を擁護し、事業の迅速な改善を図り本会に対する社会的な信頼を向上に努めました。

苦情申し立て件数	0件
----------	----

II. 会の運営と参加

(1) 監査

令和5年5月16日

令和4年度事業報告並びに令和4年度決算監査

(2) 理事会

令和5年5月24日

令和4年度大淀町社会福祉協議会事業報告（職務執行状況）について

令和4年度大淀町社会福祉協議会会計収支決算について

令和4年度大淀町社会福祉協議会社会福祉充実計画について

令和4年度大淀町社会福祉協議会会計収支決算監査報告について

次期評議員候補者の選任について

大淀町社会福祉協議会評議員選任解任委員会の招集について

令和5年第1回大淀町社会福祉協議会定時評議員会の招集について

令和5年6月16日

大淀町社会福祉協議会評議員の選任（変更）報告について

大淀町社会福祉協議会理事及び監事の選任報告について

大淀町社会福祉協議会会長の選出について

大淀町社会福祉協議会副会長及び常務理事の選出について

大淀町社会福祉協議会評議員選任解任委員の選出について

令和5年12月19日

専決処分の承認を求めることについて

（大淀町社会福祉協議会賃金規定の一部変更について）

（大淀町社会福祉協議会パートタイマー就業規則の一部変更について）

（大淀町社会福祉協議会非常勤ホームヘルパー就業規則の一部変更について）

大淀町社会福祉協議会職務執行状況の報告について

令和6年3月21日

大淀町社会福祉協議会新型コロナウイルス感染症等の特別休暇規程の廃止について

大淀町社会福祉協議会嘱託職員就業規則の一部変更について

令和6年度大淀町社会福祉協議会事業計画（案）について

令和6年度大淀町社会福祉協議会会計当初予算（案）について

令和6年度大淀町社会福祉協議会評議員会招集について

(3) 評議員会・定時評議員会

令和5年6月16日

大淀町社会福祉協議会評議員の選任（変更）報告について

大淀町社会福祉協議会理事及び監事の選任について

令和4年度大淀町社会福祉協議会事業報告について

令和4年度大淀町社会福祉協議会会計収支決算について

令和4年度大淀町社会福祉協議会社会福祉充実計画について

令和4年度大淀町社会福祉協議会会計収支決算監査報告について

令和6年3月27日

令和6年度大淀町社会福祉協議会事業計画(案)について

令和6年度大淀町社会福祉協議会会計当初予算（案）について